

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【公開番号】特開 2004-96753 (P2004-96753A)

【公開日】平成 16 年 3 月 25 日 (2004.3.25)

【年通号数】公開・登録公報 2004-012

【出願番号】特願 2003-303799 (P2003-303799)

【国際特許分類】

H 0 4 B 7/06 (2006.01)

H 0 4 B 7/02 (2006.01)

H 0 4 J 11/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/06

H 0 4 B 7/02 Z

H 0 4 J 11/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 10 日 (2006.8.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1 つ又は複数の受信器に無線通信媒体上で情報を送信する方法であって、
 O F D M を用いて情報を変調するステップと、
 M 個のアンテナからの送信のために、前記変調された情報を M 個のレプリカの変調された情報に分割するステップと、
 (M - 1) の遅延を (M - 1) のレプリカに適用するステップと、
 (M - 1) の可変周波數位相オフセットを (M - 1) のレプリカの変調された情報に適用するステップと、
 前記 M 個のレプリカを、前記 M 個のアンテナから前記 1 つ又は複数の受信器に対して前記無線通信媒体上で送信するステップと、を含む方法。

【請求項 2】

前記 (M - 1) の可変周波數位相オフセットを適用するステップは、(M - 1) のレプリカの各々をレイリー・プロセスの位相と乗算するステップを少なくとも含んでいる、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 O F D M 変調された情報は、前記分割するステップの前に (1 / M) と乗算される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

L O S 信号における 2 つ以上の前記レプリカの受信に応じて、前記 L O S 信号における前記レプリカの全てがマルチパス信号として処理される、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

1 つ又は複数の受信器に無線通信媒体上で情報を送信する装置であって、
 O F D M を用いて情報を変調する O F D M 変調器と、
 前記 O F D M 変調器に結合された分割器において、M 個のアンテナからの送信のために、前記変調された情報を M 個のレプリカの変調された情報に分割する、前記分割器と、

(M - 1) の遅延を (M - 1) の前記レプリカに適用する遅延バッファと、

(M - 1) の可変周波數位相オフセットを変調された情報の (M - 1) のレプリカに適用するレイリー・プロセス位相の生成器と、

前記可変周波数オフセット手段に結合された送信デバイスであって、前記 M 個のレプリカを前記 M 個のアンテナから前記 1 つ又は複数の受信器に対して前記無線通信媒体上で送信する送信デバイスと、を含む装置。

【請求項 6】

前記可変周波數位相オフセット手段は、(M - 1) のレプリカの各々をレイリー・プロセスの位相と乗算する、請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記 OFDM 変調された情報を、前記分割器で分割される前に (1 / M) と乗算する、乗算器を更に含んでいる請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記受信器は、LOS 信号における 2 つ以上の前記レプリカの受信に応じて、前記 LOS 信号における前記レプリカの全てがマルチパス信号として処理されるように構成されている、請求項 7 に記載の装置。